

めあて

手紙の書き方や言葉のきまりを理解しよう。

一 山田さんは、祖母にお礼の手紙を書きました。右の手紙の空欄①②③の中に入る内容として、最も適切なものを(自分の名前、相手の名前、日付)の中から選び書きましょう。

まだまだ寒い日が続いています。

おばあちゃん、いかがお過ごしですか。ネコのタマも元気にしていますか。

お正月には、たくさんのごちそうだけでなく、お年玉もいただいで、ありがとうございます。いただいたお年玉で、前からほしかった本を買うことができました。

今度は、二月八日に遊びに行きます。かぜをひかないように、お体に気をつけてください。

①

②

③

二次の俳句が表している季節を書きましようか。

1 五月雨を あつめてはやし 最上川 松尾 芭蕉

2 柿食えば 鐘が鳴るなり 法隆寺 正岡 子規

三次のことわざについて、意味にあう適切なものをア～エの中から選びましょう。

1 どんなにすばらしいものでも、その価値を知らないものには、何の役にも立たないこと

2 とても用心深いことのとえ

3 どんなに上手な人でも、時には失敗するというたとえ

4 もともと力のある者が さらに力をたくわえて 強くなること

ア 石橋をたたいてわたる

イ 河童の川流れ

ウ 鬼に金棒

エ ねこにこばん

一 ①

②

③

二 1

2

三 1

2

3

4

振り返り